

(9) がん

① 指標の達成状況と評価

策定時*の値と直近値を比較	項目数	目 標 項 目
A 目標値に達した	2項目	・がん検診受診者数の増加 子宮がん, 乳がんの2項目
B 目標値に達していないが 改善傾向にある	8項目	・がん検診受診率の増加 胃がん, 肺がん, 大腸がん, 子宮がん 乳がんの5項目 ・がん検診受診者数の増加 胃がん, 肺がん, 大腸がんの3項目
C 変わらない	0項目	
D 悪化している	0項目	
E 評価困難	0項目	
合 計	10項目	

*改定後に設定された指標については、改定時の値と比較した

- がん検診受診率の増加については、県民健康・栄養調査により受診率を把握したが、すべてのがんの受診率について、有意に増加した。
- がん検診受診者数の増加については、国民生活基礎調査により受診率を把握し、受診者数を算定したが、すべてのがん検診について、受診者数が増加し、子宮がん、乳がんについては、目標を達成した。

② 指標に関連した主な施策

- がん対策推進計画の策定
- がん検診受診促進企業連携事業
- がん検診啓発事業
- 女性のがん予防等推進事業
- 女性の健康支援対策事業
- 生活習慣病管理指導協議会の運営

- がん登録事業
- みやぎ出前講座（事業所等）
- みやぎ21健康プラン推進事業、みやぎ健康の日普及事業（ホームページや健康情報誌、各種イベント等による普及啓発）

③ 今後の課題

- がん検診の受診率向上のための取組については、企業などと連携して推進されており、一定の成果が出ている。しかし、検診の種類による受診率の差なども見られるので、がん健診の実施方法の工夫や受診率向上のための啓発活動について、引き続き取り組むことが必要である。
- がん予防のための一次予防等についても、啓発活動を進めていく必要がある。